

すぎな園だより

ねん がつ にちはっこう だい ごう
令和8年9月1日発行 第231号
じゅうしょ まつやましきたよしだちよう
住 所：松山市北吉田町77-95
TEL：974-8310
FAX：974-8340
メールアドレス：suginaen.0704@song.ocn.ne.jp



日常に役立つアドラー心理学

わたし しんりがく きょうみ とく あどらー しんりがく す
私は心理学に興味があり、特にアドラー心理学が好きです。アドラー心理学は、オーストリアの
せいしんかい ある ふれっど あどらー ていしやう しんりがく にちじようせいかつ ひと かか やくだ かんが かな
精神科医アルフレッド・アドラーが提唱した心理学で、日常生活や人との関わりに役立つ考え方がた
くさんあります。現在は、全国の仲間と定期的にオンラインで勉強会を行っています。今回は、その中
でも 私が日々のすぎな園での支援で大切にしている考え方を一つご紹介します。

あどらー しんりがく げんいんろん ではなく ちてきろん かんが かな じゅうし たと A さん B
アドラー心理学では、「原因論」ではなく「目的論」という考え方を重視します。例えば、AさんがB
んを叩いてしまったとします。そのとき、「どうして叩いたの？」と原因を追及するのではなく、「何を
したかったの？」と、その行動の目的に目を向けます。

「なんでそんなことをしたの？」は責められているように感じ、「何がしたかったの？」は理解しよう
としてくれていると感じます。問い方ひとつで相手との距離は大きく変わるものです。

すると、「Bさんの持っているボールペンが欲しかった」「Bさんの前に並びたかった」など、本当に叶え
たかった目的が見えてくることがあります。そこで、「それなら『貸して』と言ってみよう」「順番をお
ねが ねが お願いしてみよう」と、叩かなくても目的を達成できる方法を一緒に考え、伝え方や行動をサポートしま
す。

その結果、次回からは叩く代わりに言葉で伝えたり、別の方法を選べたりする姿が見られることがあ
ります。そんな成長の瞬間に立ち会えることが、私にとって大きな喜びです。

わたし こっかしかく こうにんしんりし かつどう ひつよう おう かうんせりんぐ おこな
私は国家資格である公認心理師としても活動しており、必要に応じてカウンセリングも行っていま
す。

これからも、悩みや不安、イライラを抱えている方や、情緒不安があって困っている利用者さんに寄
り添いながら、一緒に気持ちや状況を「整理整頓」し、その方らしい一歩を踏み出せるようお手伝い
をしていきたいと思っています。

ぶんせき まつしげ まき
文責 松重 真紀



